

# 貸借対照表

平成 30 年 12 月 31 日 現在

株式会社 オプトエスピー

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	<b>【 153,014 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 34,930 】</b>
現金及び預金	96,452	買掛金	6,838
原材料	5,406	未払金	9,277
貯蔵品	130	未払法人税等	2,724
仕掛品	8,519	未払消費税等	3,943
売掛金	36,342	前受金	11,187
その他	6,164	預り金	958
<b>【固定資産】</b>	<b>【 31,617 】</b>	<b>負債合計</b>	<b>34,930</b>
(有形固定資産)	73	(純資産の部)	
建物附属設備	73	<b>【株主資本】</b>	<b>【 149,701 】</b>
(無形固定資産)	422	資本金	22,000
電話加入権	422	資本剰余金	1,000
(投資その他の資産)	31,121	資本準備金	1,000
出資金	100	利益剰余金	127,701
差入保証金	1,353	利益準備金	2,535
保険積立金	28,283	その他利益剰余金	125,165
権利金	133	別途積立金	50,000
繰延税金資産	1,251	繰越利益剰余金	75,165
		自己株式	△ 1,000
		<b>純資産合計</b>	<b>149,701</b>
<b>資産合計</b>	<b>184,631</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>184,631</b>

## 【 重要な会計方針 】

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物付属設備 15 年

### 3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

## 【 貸借対照表に関する注記 】

有形固定資産の減価償却累計額

3,983 千円

## 【 株主資本等変動計算書に関する注記 】

### (1) 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	440 株	- 株	— 株	440 株

### (2) 自己株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	20 株	- 株	— 株	20 株

## 【 当期純損益金額 】

当期純利益

4,098 千円